山梨県立富士北稜（ほくりょう）高等学校

FUJI HOKURYO HIGH SCHOOL

平成16年4月
山梨県富士北麓・東部地域に
総合学科高校が
スタートします。

**自分らしさと
未来を
育てよう！**

自分らしさと未来を育てよう!

Design Your Future

本校は、国語・数学などの普通科目と、工業・商業・福祉などの専門科目にわたる幅広い選択科目の中から、自分で科目を選択して総合的に学ぶ総合学科高校です。

自分の興味・関心・個性・進路などに応じて、たくさんの選択科目の中から科目を選び、一人ひとりの「自分らしさ」と「未来」を育ててください。

校名「富士北稜」について

Pride Through Tradition

「雄大な富士のもとに、高い理想と向上心に燃えた若者たちが集い、互いに励まし合いながら、自らの大きな夢と目標に向かって力強く進んでいって欲しい」という願いが込められています。

- 「富士北稜」は、富士山の北の稜線(りょうせん)という意味であり、富士北麓にある学校の位置を示しています。
- 「稜」という字には威力(いりょく)、威光(いこう)、威勢(いせい)の意味があり、揺るぎない堂々とした力強さを表しています。

両校の誇りと伝統を受け継いで

本校は、山梨県富士北麓・東部地域で初めての総合学科高校として、平成16年4月に、北富士工業高校と吉田商業高校を統合して開設します。

統合される2校には、それぞれ長い歴史とすばらしい伝統があります。両校出身者の母校への熱い思いをくみ取りながら、そのよき伝統と特色を受け継ぎ、さらに、それを発展させ新たな伝統をつくっていきます。

FUJI HOKURYO HIGH SCHOOL

総合学科の特色は？

自分でつくる時間割！

学習に、自分の意志・力・行動を生かせるので、勉強の能率や意欲がアップします。

自分の興味・関心・個性・進路などに応じて、たくさんの選択科目の中から科目を選び、自分だけの時間割をつくって学習します。

学ぶことの楽しさや達成感を味わう機会が増え、生き生きとした学校生活が送れます。

考え、選び、育てる「自分らしさ」と「未来」！

4年制大学、短期大学、各種専門学校、就職・・・どの進路にも柔軟に対応できます。

1年次に学習する科目「**産業社会と人間**」や「**トライ&フィット**」の中で、自分にふさわしい進路を考え、その実現に向けた学習計画を作ります。

2・3年次には、7つの系列を目安にそれぞれの進路を目指します。

一人ひとりの科目選択や進路について、きめ細かいキャリア・ガイダンス（進路相談）を行います。

資格時代といわれる現代社会で、自分をサポートしてくれるたくさんの資格が取れます。

「産業社会と人間」とは？

一人ひとりが自分の意志や力で課題を見つけ「未来」を育てる出発点となる科目です。将来つきたい職業や生き方についていろいろな面から考え、それを実現するための学習計画を立てます。

「トライ&フィット」とは？

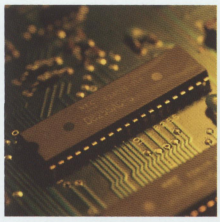
本校独自の科目です。名称は、英語の「try：やってみる・ためしてみる」と「fit：ぴったりあう・ふさわしい」を合わせたものです。1年次にすべての生徒が、すべての系列の実習の一部を体験してみることによって、自分にふさわしい系列を実習の面から探ります。

FUJI HOKURYO HIGH SCHOOL

魅力あふれる7つの系列

「系列」とは、

科目選択の目安として、関連ある選択科目をまとめた科目群のことです。
本校には、時代のニーズや地域の特性を活かした7つの系列があります。



ビジネス

会計ビジネスコース
国際観光ビジネスコース

簿記、会計、営業、接客などの現代ビジネス社会・国際観光に必要な基礎的な知識と技術を習得します。

福祉 健康

福祉サービスに関する基礎的知識と技術の習得を通じ、健康な生活の実現に努める実践力を育てます。

情報

情報ビジネスコース
情報エレクトロニクスコース

情報処理機器に関する知識や技術の習得を通じて、IT時代における総合的な情報処理の実践能力を育てます。

教養

人文科学コース
自然科学コース

普通科目を中心とした学習を通じて、言語・社会・文化・数学や自然などに関する知識や基礎的能力を育成します。

機械 テクノロジー

実践的なエンジニアの育成を目指し、ものの仕組みや作り方、自動車・バイクの知識や整備の方法を習得します。

建築 デザイン

建築士、2級大工技能士、デザイナー等になるための、設計・製図、工業デザイン、建築に関する知識と技術を習得します。

電気 エネルギー

電気について、エネルギーと環境保全両面からの専門的な知識と技術を習得します。

あなたの未来への道はどれ？

FUJI HOKURYO HIGH SCHOOL

自分でつくるカリキュラム

1年次

高校での学習の基礎として、すべての高校生が学ぶ普通科目を中心に、総合学科ならではの科目「産業社会と人間」や本校独自の科目「トライ&フィット」を学習しながら、自分にあった系列を決めていきます。

（○数字は単位数）

単位数	1 2	3 4	5 6	7	8 9	10 11 12	13	14 15	16 17 18	19 20	21 22	23 24	25 26 27 28	29	30
1年次	国語総合 ②	現代社会 ②	数学Ⅰ ③	数学基礎	理科基礎 ②	体育 ③	保健 ①	音楽Ⅲ 美術Ⅲ 書道Ⅲ ②	英語Ⅰ ③	情報A ②	家庭基礎 ②	産業社会と人間 ②	トライ&フィット ④	総合的学習	LHR

2年次

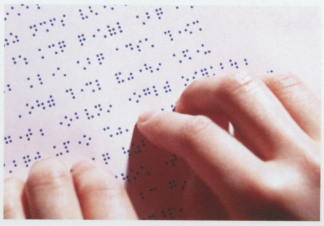
各系列での学習がスタートします。各系列で必ず学ぶ科目と、各系列内での選択科目または系列にこだわらない自由選択科目の時間が大幅に入ってきます。

単位数	1 2	3 4	5 6	7 8 9	10 11	12	13 14 15 16 17 18	19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	29	30
2年次	国語総合 ②	世界史A ②	日本史A 地理A ②	物理Ⅰ 化学Ⅰ 生物Ⅰ 地学Ⅰ ③	体育 ②	保健 ①	系列必履修科目 ⑥	系列選択科目 ＋ ⑩ 自由選択科目	総合的学習	LHR

系列（Cはコースの略）		系列必履修科目	主な系列選択科目
教養	人文科学C	現代文 英語Ⅱ	古典　オーラルⅠ　リーディング 数学A　異文化理解
教養	自然科学C	数学Ⅱ オーラルⅠ	古典　英語Ⅱ　リーディング 現代文　情報B
福祉健康		家庭総合　社会福祉基礎 基礎介護	服飾文化　家庭看護・福祉　オーラルⅡ 公衆衛生　フードデザイン
ビジネス	会計ビジネスC	簿記 商業技術	原価計算　マーケティング 情報処理　経済活動と法
ビジネス	国際観光ビジネスC	観光一般 英語実務	情報処理　簿記 外国事情　オーラルⅠ
情報	情報ビジネスC	情報処理 ビジネス情報	ハードウェア　簿記 ソフトウェア　プログラミング
情報	情報エレクトロニクスC	情報実習　ハードウェア技術 プログラミング技術	電子実習　電気基礎　電子情報技術 情報実習　マルチメディア応用
機械テクノロジー		機械製図　機械設計 機械工作	ものづくり法　機械実習 機械技術数学　自動車工学
電気エネルギー		電気実習　電気基礎 電気機器	電子アラカルト　マルチメディア入門 コミュニケーションネットワーク
建築デザイン		建築実習　建築製図 建築構造	総合実習　建築計画　構造設計 大工入門　建築法規　建築技術数学

主な自由選択科目

数学A　英語Ⅱ　デザイン技術　マルチメディア入門　ボランティア活動入門
音楽Ⅱ　生活技術　小論文講座　機械ものづくり入門　マシニングセンター入門
美術Ⅱ　商業技術　商品と流通　電気アラカルト入門
書道Ⅱ　電気製図　建築製図　インターネット



FUJI HOKURYO HIGH SCHOOL

自分でつくるカリキュラム

3年次

系列内の選択科目または自由選択科目の時間が26時間に増え、
ますます自分らしい時間割となります。

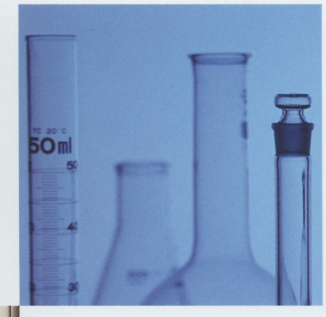
（○数字は単位数）

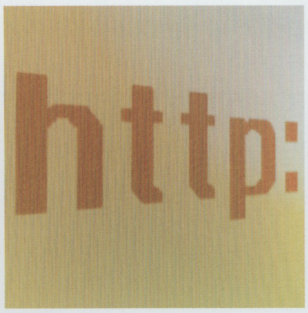
単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
3年次	体育 ②		系列必履修科目 ⑥						系列選択科目 ＋ ⑳ 自由選択科目																				総合的学習	LHR

系列（Cはコースの略）		系列必履修科目	主な系列選択科目
教養	人文科学C	国語表現Ⅰ ライティング	古典講読　政治経済　倫理　異文化理解 世界史B　日本史B　地理B　オーラルⅠ
教養	自然科学C	数学Ⅲ オーラルⅡ	国語表現　物理Ⅱ　生物Ⅱ　ライティング 政治経済　化学Ⅱ　地学Ⅱ　情報C
福祉健康		家庭総合　住環境デザイン 社会福祉援助技術	消費生活　社会福祉実習　栄養　現代文 生活教養　社会福祉演習　発達と保育
ビジネス	会計ビジネスC	会計 財務諸表論	簿記演習　情報処理　原価計算論 会計実務　原価計算　コンピュータ会計
ビジネス	国際観光ビジネスC	国際ビジネス 経済活動と法	外国地誌　情報処理　簿記　商品と流通 外国事情　マーケティング
情報	情報ビジネスC	文書デザイン マルチメディア	会計　システム開発　原価計算 CG　データベース　コンピュータ会計
情報	情報エレクトロニクスC	課題研究　ソフトウェア技術 プログラミング技術	電子製図　ネットワーク　3D-CG 通信技術　デジタル技術　電子情報技術
機械テクノロジー		課題研究 機械ものづくり実習	ハンドメイド実習　CAD・CAM実習 バイク自動車整備　製品構造　3D製図
電気エネルギー		課題研究 電気実習　電力技術	電気ものづくり実習　マルチメディア技術 メカトロニクス　省エネ入門　CAD製図
建築デザイン		課題研究 建築ものづくり実習	大工実習　建築模型　CAD製図 デザイン　建築構造　構造設計　建築計画

主な自由選択科目

ふじやま講座	国語演習	小論文演習	HPデザイン	数学B　税務　秘書
山梨の歴史	数学演習	オーラルⅡ	自動車整備入門	建築ものづくり入門
山梨の観光	時事英語	マナー研究	オーディオ入門	プレゼンテーション
家庭介護入門	手話入門	中国語入門	3D-CG入門	ボビーエレキット入門





FUJI HOKURYO HIGH SCHOOL

こんな分野に進めます。
こんな資格が取れます。

系 列	主な進路先		主な取得可能資格	
教 養	4年制大学 短期大学 専門学校	4年制大学 短期大学 専門学校 就職		日本漢字能力検定 実用英語技能検定
福祉健康	福祉施設 介護サービス業		ホームヘルパー2〜3級 福祉住環境コーディネーター	
ビジネス	企業事務職 観光業		簿記検定1〜3級　ワープロ検定1〜3級 秘書検定2〜3級　商業経済検定1〜3級 電卓検定段位〜3級　コンピュータ会計技能検定2級 販売士3級	
情 報	IT産業 企業事務職		基本情報技術者　コンピュータ会計技能検定3級 CG検定3級　初級システムアドミニストレータ 情報処理検定1〜3級　マルチメディア検定3級 パソコン検定2〜3級　ワープロ検定1〜3級	
機械テクノロジー	製造業 自動車修理業		ガス溶接技能士　機械加工3級　旋盤検定　製図検査 小規模ボイラー　機械検査3級　アーク溶接技能士	
電気エネルギー	製造業 電気工事業		電気工事士　電気工事施工管理者 第3種電気主任技術者（認定）（3年以上の実務経験必要）	
建築デザイン	建設業　建築業 デザイン		2級施工管理者　2級建築士（4年以上の実務経験必要） 2級大工技能士	

Q&A

Q1:新しい校舎などの施設はどうなりますか?

新校舎などの施設については、現在北富士工業高校のある場所に平成15年度から建設を始め、平成17年4月に完成します。以後、実習に使う校舎の改修やグラウンド整備などを順次行っていく予定です。

Q2:入学検査はどうなりますか?

推薦入学検査、一般入学者選抜検査については、10月下旬の高校入試説明会にて公表される「平成16年度山梨県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて行います。

Q3:クラスや学年はどうなりますか?

総合学科には学年という考え方はありませんが、1年次から3年次までそれぞれホームルームクラスは設けます。

Q4:部活動はありますか?

他の高校と同じように部活動があります。自分独自の時間割で学ぶ総合学科では、学習の意欲や能率を大いに高めることができ、勉強と部活動の両立が可能です。北富士工業高校と吉田商業高校の部活動の伝統と特色を受け継ぎ、さらにパワーアップした部活動ができるように検討します。

Q5:制服はどうなりますか?

北富士工業高校・吉田商業高校両校の関係者を含めた制服等選定委員会で検討し、デザイン等を決定します。アンケートにより中学生の皆さんの意見も採り入れます。

2004学校案内

山梨県立富士北稜高等学校

〒403-0017 山梨県富士吉田市新西原1-23-1

問い合わせ先

山梨県教育庁新しい高校づくり推進室
〒400-8504 山梨県甲府市丸の内1-6-1
TEL 055-237-1111 内線8318